



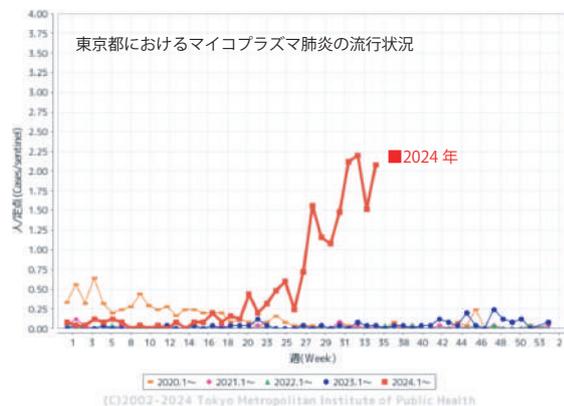
🍂長い夏休みも終わり、新学期が始まりましたね🍂

徐々に暑さも和らぎ秋風が吹き渡る季節になりました🍁



保育室の壁には中目黒の街がファンシーに描かれ、病気のおさんが少しでも楽しい気分になるように想いがこめられています！

今年の夏も本当に暑かったですね、、、🌧️。公園を通っても誰もいない、なんて日もよく見かけました。熱中症や脱水、汗疹など夏特有の体調不良はうまく乗り越えましたか？エアコンをつけないと眠れないですし、室内外の寒暖差の大きさから体調を崩された方や、冷気に晒されて咳や喉を痛める方も多かったように思います。そんな夏の暑さも徐々に和らいできて、秋風が吹くような季節になってきました。エアコンの出番も減ってきて、少し寒暖差も減ってきたように感じます。感染症ではマイコプラズマが増え、ニュースで見かけた方も多いと思います。マイコプラズマ感染症の特徴や治療について、お伝えします。



8月のキッズトリビア **マイコプラズマ感染症は気管支炎・肺炎を起こすので要注意！**

- 原因微生物**：ウイルスではないが、通常菌とは少し異なる特殊な性質を持つ菌。マイコプラズマが直接体に与えるダメージと、自身の免疫反応により肺炎などを引き起こすパターンがあり、なかなか手強い。
- 感染経路・潜伏期間**：咳による飛沫感染、接触感染ともにあり、5-12歳頃に多いがそれ以外も罹患する。潜伏期間は2-3週間と長いのも特徴。
- 症状**：かぜ症状がほとんどだが、3-5%程度で肺炎をきたす。発熱などが先行し徐々に痰のない空咳が強まっていき長引くのが特徴的な経過。
- 検査**：①迅速検査：主に気管支・肺で増殖するため一部は咽頭で検出されるが、コロナやインフルの迅速検査よりも精度は低いと言われる。約15分
②PCR検査：迅速検査よりは精度が高いが、同様に咽頭の菌量が多くなければ検出されにくく確実性が高いとは言えない。約2-3日
③採血検査：抗体の上昇に時間を要し、1回の検査で確定しにくく、2週間後の採血数値を比較して確定させる。約2週間以上
- 治療**：上記の通り診断も難しく、多くは自然改善し軽症の場合は治療効果は限定的。気管支炎・肺炎を来している場合のみ抗菌薬の内服を検討する。



目黒区は先進的に病後児保育施設の予約システムのICT化を決定しました。当施設では先んじて病児保育専用ネット予約サービス『あずかるこちゃん』を導入して、朝の忙しい時間帯に利用の可否の電話をする施設側・保護者側双方の大きなストレスをLINE通知で解消し非常に好評です。まずは事前登録だけでもぜひぜひ、お待ちしております。

ご協力をお願い

おうちにある、使わなくなったおもちゃや絵本、衣服をぜひロコキッズケアで再利用させてください。地域の皆さまと支え合う施設をめざしています。ぜひ皆さまからの寄付をお待ちしています！



利用可能登録者数 515名
(あずかるこちゃん事前登録数)

8月の利用者数 33名
(助成対象外利用者を含む)



所在地 東京都目黒区東山1-9-8高橋ビル
開所時間 月曜日～金曜日 08:00 - 18:00
電話 03-3714-6565
運営機関 ロコクリニック中目黒